

# 令和元年度 自己評価書

学校名	和歌山市立 雑賀小学校
校長氏名	市川 圭造
作成日	令和2年2月21日

## 1 教育目標

主体的・創造的な子供の育成 【めざす児童像】自ら学ぶ子思いやりのある子たくましい子

## 2 本年度の取組についての評価

	確かな学力の向上	豊かな心の育成	健やかな体の育成	地域とともにある学校
指標	勉強中話がきちんと聞ける そう思(児童90パーセント以上) 授業の工夫をしている そう思う(保護者90パーセント以上)	学校が楽しい そう思う(児童90パーセント以上) 楽しそうに学校に通っている そう思う(保護者90パーセント以上)	朝食を毎日食べている している(児童100パーセント)	開かれた学校になるように努めている そう思う(保護者90パーセント以上)
重点目標【P】	◎主体的・対話的な学習を進め、学習の深まりを目指す ◎探求型の学習の展開を図る ○基礎学習の充実を図る	◎子供同士が学び合う学習を進め、自尊感情の高まり、他者理解の深まりを図る ○道徳教育、人権教育を通して子供の心を耕すように努める	◎体力向上の推進 ◎基本的な生活習慣 ○自身の安全に対する意識の向上	◎地域人材を積極的に活用し、子供や教職員と地域の方のつながりを深める ◎情報を積極的に発信し、保護者・地域の方との信頼関係を深める
取組の状況【D】	○生活科、社会科、総合的な学習を中心に、体験的な学習やフィールドワーク等を積極的に取り入れ、子供が自らの考えや願いをもって学習に向かうことができる単元構成を行う ○すべて教科において、子供主体であり、対話的な学習が進むように、グループ活動等、学習形態の工夫に積極的に取り組む	○互いに支え合う学校・学級風土づくりを進める ○集会、あいさつ運動、歌声等全校で心をつなぐ取り組みを積極的に行うことで仲間意識を育てる ○どの子にも居場所のある学級づくりを進めるため授業の相互参観等、学級・授業を開く取り組みを進める	○休憩時間等に教師自身が運動場に出て、子供と一緒に汗を流すことで、運動に積極的にかかわる子供を育てる ○早寝・早起き・朝ごはんを推奨する ○避難訓練や交通安全教室を計画的に行い、防災意識等、自身の身を守る方法について学ばせる	○図書ボランティアを募る等、地域の方が校内におられる環境づくりを積極的にすすめる ○地域集会等を開催し、地域の方の声をすいあげる
取組の成果と課題(評価結果)【C】	○学校での学習のリズムが児童にも定着してきている。 ○体験的な学習が盛んに行われ子供たちが意欲的に学ぶ姿がよく見られた。 ○学習形態の工夫や授業に向かう子供たちの姿勢づくりにおいては課題が多い。 ●指標 児童87%保護者86%	○児童会の活動が活発になり、あいさつ運動で子供たちの朝の元気な挨拶が増えた。 ○各自が多忙で(空き時間が十分に取れない)相互参観の取り組みは不十分であった。 ●指標 児童93%保護者92%	○休憩時間を運動場で子供と共に過ごす教員も多い。 ○避難訓練において防災意識の高まりを感じる事ができた。 ○登校の様子から交通安全への意識の向上が課題。 ●指標 児童90%	○図書ボランティアの活動を保護者・地域の方が中心になってスタートできた。 ○地域集会を開いて、子供の生活を見守っていただくボランティアを募ることができた。 ○子供の見守りボランティア活動を実際に実施することができなかった。 ●指標 保護者87%
改善の方法	○現職教育において、子供の意欲や積極性を育てるための授業づくりについて具体的に協議する。	○現職教育での授業研究を大切にし、教員それぞれが自己の課題をもって研修に取り組む。	○見守り隊の方々と一緒に積極的に、日ごろの子供の様子を交流するとともに、子供の登校時の様子を各教員が知る。	○年度当初に子供の生活見守りボランティアの方と懇談し活動内容・方法等を確認する。

## 3 その他の課題

活気ある学校づくりが継続した課題である。大規模校であるがゆえに、一人一人の児童が雑賀小学校の一員であることの自覚をもち高学年を中心に自分たちの学校を良くしようと協力し、根気強く取り組む態度を育てることが大事である。そのために、どの学年においても、前向きに課題について考え、話し合える力をつけていかなくてはならない。現状では友達や地域や家族とうまくコミュニケーションがとれない児童も増えているため、授業や体験活動を通してこの力をつけていかなくてはならない。また、いじめ問題について敏感になり、いじめを許さない言動ができる児童を育てること、知・徳・体がバランスよく育つ雑賀の児童を育てることも継続して実践すべき課題である。また、学力向上については今年度の取組と成果を反省し、学校全体での年間計画、各学年での実践や授業改善等に向けて家庭と連携しながらすすめていく必要がある。